平成２６年死亡災害発生状況

長崎労働局
（確　　定）

番号	発生年月日	被災者 職種 年齢等	発生状況の概要	業種 起因物 事故の型	所轄署
1	26.1	男 作業員 52歳	資材置き場にて、フォークリフトでプレスされたアルミ缶の塊（幅1m×1.2m、高さ2m、重量1t）をコンテナ内に積み込む際、当該積み荷が誘導していた被災者側に倒れ、コンテナ内壁と荷の間に挟まれ、死亡したもの。	清掃・と畜業 （産業廃棄物処理業） フォークリフト 崩壊、倒壊	諫早
2	26.1	女 製材工 59歳	製材所にて、被災者が自動送材車式帯のこ盤のピットに入り、清掃作業を行っていたところ、帯のこ盤操作者が送材車を動かしたため、ピットと送材車の間に身体を挟まれ、死亡したもの。	製造業（製材業） 帯のこ盤 はさまれ、巻き込まれ	対馬
3	26.2	男 運転手 73歳	被災者が出勤後タクシー置き場までバイクで移動中に道路上でバイクと接触した。その後、被災者は接触事故により道路上に散らばった資料等を拾っていたところ、バイクにはねられ、さらに後続の軽自動車にはねられ、死亡したもの。	運輸交通業 （タクシー業） 乗用車、バイク 交通事故	佐世保
4	26.3	男 取付工 41歳	工場において、船体ブロックの一部（幅1.6m×高さ1.1m×長さ12.2m、重量7.1t）を仮溶接する前に被災者がその下に入り、油圧ジャッキで当該船体ブロックの角度を微調整していたころ、鋼管等に支えられた船体ブロックの一部がバランスを崩して倒れ、被災者に激突し、死亡したもの。	製造業 （機械器具製造業） 建築物、構築物 激突され	佐世保
5	26.6	男 作業員 17歳	作業所へ向かうため、被災者がバイクで道路を直進中、信号のない交差点で右折してきた軽乗用車と衝突し、数日後に死亡したもの。	その他の事業 乗用車、バイク 交通事故	島原
6	26.6	男 配管工 45歳	造船所内において建造中のケミカルタンカー（約２万５千ｔ）の船底で配管工が作業を行っていたところ、何らかの原因で作業服に引火し、火傷により死亡したもの。	製造業（造船業） 火災 高温・低温の物との接触	長崎
7	26.7	男 作業員 62歳	トラックの荷台上に載せた竹を携帯用丸のこ盤を使い切断していたところ、当該丸のこ盤の刃が右太ももに接触し、出血性ショックにより死亡したもの。	その他建設業 丸のこ盤 切れ、こすれ	長崎
8	26.8	男 溶接工 51歳	自動溶接機を搭載したハンドリング装置（軌道上を移動する機械装置）に上り作業中に、ハンドリング装置から3.5m下に墜落し死亡したもの。	製造業 （機械器具製造業） その他の装置等 墜落、転落	江迎
9	26.11	男 運転手 65歳	被災者はバス転回場（約3度の下り勾配）で一時停車し、バスの外へ出てバックランプの交換をしていたが、バスが斜面を下り出したため、急いでバスの前方に回り、前バンパーにある扉の開閉レバーを開けようとしたところ、逸走したバス前方に巻き込まれ、死亡したもの。	運輸交通業 （バス業） バス はさまれ、巻き込まれ	長崎

平成２６年死亡災害発生状況

長崎労働局
（確　　定）

番号	発生年月日	被災者職種年齢等	発生状況の概要	業種起因物事故の型	所轄署
10	26.12	男 作業員 30歳	新築中の工事現場において、被災者が解体予定の既設水路の天板上に立って、他労働者の墨出し作業のチェックをしていたところ、天板部が崩壊し、被災者は 1.5m 下の水路内へ墜落した。その際、天板部のコンクリート塊（約 750ｋｇ）が被災者の頭部に激突し、その下敷きとなり死亡したもの。	建設業 （建築工事業） 建築物、構築物等 墜落、転落	諫早
11	26.12	男 解体工 32歳	鉄骨２Ｆ建解体工事現場において、被災者及び同僚で解体作業を行っていたところ、１階ひさし部分が落下し、被災者が当該ひさしの下敷きとなり、死亡したもの。	建設業 （建築工事業） 建築物、構築物等 崩壊、倒壊	佐世保

	合計	管轄署別						業種別					
		長崎	佐世保	江迎	島原	諫早	対馬	製造	建設	運輸交通	農林水産	商業	その他
平成26年	11	3	3	1	1	2	1	4	3	2			2
平成25年	17	9	4		2	1	1	2	6	1	2	1	5